



NPO PTPL “ともいき” 便り No. 186

令和2年（2020年）1月20日発行

■小寒・大寒合併号

事務局の都合で、年明けの「ともいき便り」が小寒と・大寒の合併になりました。申し訳ありません。

◆小寒（しょうかん） 令和2年1月6日から1月19日までの節気

皆さま、遅くなりましたが、新年のご挨拶をいたします。

令和に入って初めてのお正月、気持ちも新たに新しい年を迎えられたことと思います。

本年も、どうぞよろしくお祈いします。

今年は、7月から9月にかけて東京オリンピック・パラリンピックがいよいよ開催されます。昨年の予想以上に盛り上がったラグビーワールドカップ日本開催にあやかり、日本選手団には大いに頑張ってください、大会も盛り上げてほしいと願います。

また、世界中から多くの人々が訪日します。多くの訪日客には日本人との交流を通して、日本の歴史、伝統文化に触れてもらい、日本親派になって帰ってもらいたいと願います。そして、迎える日本人もDNAに埋め込まれた「おもてなしの心」をいかに発揮して訪日客と交流を深めてほしいものです。

世界の多くの国々は日本にシンパシーを持っているといわれています。東京オリンピック・パラリンピック開催を機に、世界の国々と手を携え、今こそ、歴史・伝統に裏打ちされた特に文化面での日本ならではの世界の調和・融和のメッセージを発信したいものです。

佐藤 誠（NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局）

◆大寒（だいかん） 令和2年1月20日から2月3日までの節気

これからが本格的な寒さの本番。皆さま、くれぐれもお体大切にお過ごしください。

花屋さんには水仙が姿勢良く並んでいます。買わないのに、つい匂いをかいでしまいます。清潔感のある端正なたたずまいが好きです。さて1月20日から2月3日まで、一年で一番寒い季節、「大寒」に入ります。

2月3日は「節分」。旧暦を使っていたころは、「立春」に一番近い朔（新月）の日を1月1日としました。「立春」は元日を決める目安の節気でもあったのです。ですから、その前日の「節分」は大晦日のようなもの。新年を迎える前に「災い＝鬼」を豆で追いはらいます。最近「鬼は一そと。福は一うち。」と大きな声で豆まきをする家庭も少なくなりました。声が近所迷惑だからだそうです。みなさんは、豆まきをしますか。我が家は毎年します。孫たちが夜になると私たちの家までやってきて、「鬼は一そと！」と大声で豆をまいてくれます。そして、まいた後は「自分の年の数+新しい1年の分を一つ」、食べます。そうすると病気にならないそうです。だんだん豆の数が多くなると食べるのも大変。そこでお湯のみに食べる数の豆を入れてお茶を注いで飲みます。福茶と言います。塩昆布や梅干しを入れたりする家もあるそうです。福茶を飲めば食べるのと同じ効果があるそうです。99歳で亡くなった義理の母は晩年はもっぱら福茶でした。私はかろうじてまだ食べられる数です。

節分が終われば「寒の明け」となります。今は寒中なので、喪中で年賀状を出せなかった方や親しい方に、寒中見舞いを出してみてもいいでしょう。寒中見舞いの時候のあいさつのキーワードは、寒肥え、酷寒、寒冷前線、霜柱、寒椿など寒そうな言葉が並びますが、「こうこうと照る月」というのはいいでしょう。

みなさんは今年初めての満月を見ることができましたか？ 私はお見舞いの病室の窓から見ました。冬の満月は表面が薄く氷がはっているような印象がしました。27日は三日月です。大寒の三日月、みられるといいですね。

どうぞ節分には豆を食べて、あるいは福茶を飲んで元気にお過ごしください。

すとうあさえ (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 会員)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

昨年は台風による大きな被害が発生、多くの尊い命が失われました。日本は自然に恵まれた半面、自然の驚異に立ち向かわなければならない宿命を持っています。おりしも1月17日は「阪神淡路大震災」から25年がたちます。

今年は、大きな自然災害に見舞われない穏やかで、自然に感謝する年であるよう祈るばかりです。

今年は、世界を見ると、台湾では1月に総統選（すでに民進党圧勝で決着）、アメリカでは11月3日に大統領選が行われ、緊迫の度合いを増す地域も世界中にあり、いまや、イギリスの離脱農業方向で進みユーロ圏でも一枚岩とはいかず、いまだ難民問題も大きな政治課題になっています。

そのような中、日本を取り巻く状況にも、大きな変化が生じることが予想されますが、政治には関心のない私も、政治のリーダーたちは日本をどのような方向にかじ取りしていくのか、気になります。

日本 2020 ジャパネスク

「ともいき」、「ともうみ」、「ともさち」、そして「和」。
日本から世界へ、世界から日本へ。和魂世界才へ。

勝田 祥三 (NPOPTPL 理事長)

■事務局便り

事務局の都合で、年明けの「ともいき便り」が小寒と・大寒の合併になりました。申し訳ありません。

ジャパネスクのサイトに「ともいき」「ともうみ」「ともさち」「和」の図表を入れました。是非、お読みください。

<http://www.japanesque.tokyo/about01.html>

●日本というものを基盤において活動する NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」 : <http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」 : <http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」 : <http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2020/>

「タピラス」 : <http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」 : <https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしくお願ひします。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話 : 03-6432-5911 FAX : 03-6432-5912 Email : info@ptpl.or.jp